

2026年度評議員会議案について

北海道レクリエーション協会

P7 2025年度 基金会計報告について

- ・北海道信金より3,000,000円をおろしゆうちょ銀行に定額貯金しています。

P9 2026年度 各専門委員会の活動推進の重点について

- ・北海道レクリエーション大会については、ブロック輪番制を基本にしつつ担当ブロックで開催不可の場合は道レク役員を中心に実行委員会を組織し、札幌市を中心に開催することとしています。2026年度も昨年に引き続き道レク役員による実行委員会で行います。(担当ブロックは道央ブロック)5月中を目処に開催要項の配布を考えています。
- ・元気アップ教室(日レク toto 助成)、ニュースポーツ普及事業(北海道クップ協会と連携)等、他組織の助成等を活かし活動を行います。特にクップは、道レクの推進事業として力を入れています。体験会、指導者養成等で声掛けすることがあります。ご協力の程よろしくお願ひします。

P12、13 2026年度 一般会計予算について

- ・札幌レク協会より300,000円の寄付をいただけることになりました。これは過年度のレク・インストラクター養成講習会委託金の残額ということです。(養成講習会札幌委託は2025年度で終了。2026年度は道レクの直轄事業になります。)
- ・道レクの主たる収入である日レク助成金ですが、減額の一途を辿っています。2026年度もどのぐらい減額になるか、予想を上回る可能性があるため、予備費を手厚くしています。また、事務職員給料月額10,000円減額、家賃月額10,000円減額をしています。
- ・新たに指導収入等の項目を設けています。道レクを通じての指導依頼については、謝金の2割を道レクに収めていただきます。(2025年度より実施しましたが、2025年につきましては、寄付という形で処理しています。)

資料4について

- ・現行役員3年任期の3年目になることから、2026年度は、役員選考委員会を開催します。ブロック担当理事の方から声掛けします。

第1回役員選考委員会は、10月4日(日)午後から、札幌市社会福祉総合センターで行います。

その他

- ・中村宇太子監事について、母体の室蘭レク協会が脱退となりますが、残り任期1年を引き続き監事として継続することを理事会で決定しています。(役員を選出等(内規)第4条、規約第8条)